

保 育 士 試 験 の 概 要

1 受験資格

学校教育法における大学（短期大学を含む）に2年以上在学して62単位以上修得した者、高等学校を卒業し児童福祉施設において2年以上児童の保護に従事した者及びそれ以外の者は5年以上児童の保護に従事した者等。

2 試験科目（現行）

<p>[筆記試験]</p> <p>社会福祉 児童福祉 発達心理学及び精神保健 小児保健 小児栄養 保育原理 教育原理及び養護原理 保育実習理論</p>	<p>[実技試験]</p> <p>音楽 絵画制作 言語 一般保育</p> <p>試験の実施者が、上記分野から3分野を選択、受験者がその3分野から2分野を選択</p>
---	--

3 試験科目の免除

- (1) 前年、前々年の一部科目合格者
[免除科目] 前年、前々年に合格した科目
- (2) 保育士試験免除指定科目専修者
[免除科目] 免除指定された科目
- (3) 幼稚園教諭免許所有者
[免除科目]
「発達心理学」・「教育原理」・実技試験
指定保育士養成施設において履修した科目（平成22年試験から実施）
（ 以外の試験科目に対応する教科目を、指定保育士養成施設の科目履修等により修得した者 ）

4 受験申請者数・合格者数・合格率

	受験申請者数	合格者数	合格率
平成17年	37,288人	6,291人	16.9%
平成18年	39,192人	5,693人	14.5%
平成19年	38,032人	7,750人	20.4%
平成20年	37,744人	3,989人	10.6%
平成21年	41,163人	5,204人	12.6%